

珠玉の演奏とともに魅惑の邦楽世界をやさしく紐解く邦楽サロン  
茨木市在住の箏曲家・横山佳世子がご案内します

Vol.24

# 二十五絃箏×即興ダンス=人生一路

伝統、めぐりあい、再起…寒さに耐えて春を待ち望んだ、今、体感して欲しい！  
心に炎を抱いてまっすぐに進む、人生を懸けた表現への挑戦！

〈プログラム〉

- ◇二十五絃箏曲 琵琶行 —白居易ノ興ニ倣フ— / 伊福部昭作曲(1999)  
二十五絃箏独奏 横山佳世子
- ◇即興ダンス 岩下徹 × 二十五絃箏 横山佳世子 = 人生一路

〈スペシャルゲスト〉

舞踊家(即興ダンス)：岩下 徹

「即興」について

生まれたことが即興ならば、生きていることもまた即興であろう。  
では、何故私はその高尚も表現行為としての即興を望むのか？  
それは、何より十全に生きている瞬間が欲しいからである。  
しかし、そのことの実現は「私」だけでは絶対に不可能、  
他者との〈交感〉によってのみ初めて可能になる。  
即興という同一平面に開かれた地平に於いてこそ、  
それぞれが全く対等に自己を解き放ち、交流し得るのである。  
それは正に、自他を超えた偶然と必然との至福の邂逅、  
Celebration of the moment (Derek BAILEY)であろう。  
しかし、現実是非常に厳しく、不発に終わることも度々である。  
私は即興を信じ過ぎているのかも知れない。  
飢(かつ)える程にコミュニケーションを欲するが故、  
デイスコミュニケーションを来してしまうのか…？  
しかし、(だからこそ!)〈交感〉としての即興を求めて止まないのである。  
不自由で閉じられているからこそ、「私は私」という同語反復から逃れ出で、  
自我(エゴ)の壁を越え(外)に出たいのである。  
そこにこそ、本当の自由が有るように思われる。  
即興は困難ではあるが、決して不可能ではない。  
微力ではあるが、断じて無力ではないと信じている。

〈交流〉(コミュニケーション)もしこれがないのならば、  
我々にとって何もかも存在しなくなるだろう。— G.パタイユ



©前澤秀登(まえざわ・ひでと)

邦楽サロン

横山佳世子の



令和4年 1月24日【月】14:00開演(13:40開場)

茨木クリエイトセンター・センターホール 舞台上特設サロン

◆主催：公益財団法人茨木市文化振興財団 ◆後援：茨木商工会議所／茨木市観光協会

公益財団法人  
茨木市文化振興財団  
IBABUN  
Ibaraki City Cultural Foundation

文化力  
POWER OF  
CULTURE

# 横山佳世子の邦楽サロン

2022年第一弾の邦楽サロンは、私が“守破離”の精神の分岐点(破)で邂逅した二十五絃箏一面で、自身の復帰記念曲として必ず弾こうと決めていた《再起を謳う独奏曲》と、《即興ダンスとの人生そのもの命懸けの表現》に挑みます。

即興ダンスは、今回のW歓喜の豪華企画として、舞踊家(即興ダンス)の岩下徹氏をスペシャルゲストにお迎えし、互いの奥底に宿るものを題材に一期一会の空間で即興対話をし、魂の火花を散らすべく、無条件でありのままの全身全霊に初挑戦いたします。

また、一期一会の空間で即興の交感をくださるお客様(共演者さま)には、東の間のひと時、身体表現をコラボ体験していただきます。限られたスペースと時間ですが、鳴り物・台詞などの声・ダンスなどなど、ご自由に遊んでいただくご用意もいただきましたら幸いです。

【おこと】定番の新春コンサートでは味わえない、当サロンならではの肩肘張らないガチ内容で、言語の伴わない緊張と緩和の妙を存分にお楽しみいただきたく、皆さまのご参加をお待ち申し上げます。

横山佳世子

## ◆演奏とお話し：横山佳世子 よこやまかよこ

10歳より沢井忠夫に師事。東京藝術大学大学院修士課程修了。平成20年度「邦楽技能者オーディション」合格、ビクターより合格記念主演CD「生田流箏曲 横山佳世子」リリース。平成20年度「文化庁芸術祭新人賞」、平成24年度「同優秀賞」受賞。平成24年度「京都市芸術新人賞」受賞。古典から現代音楽まで、幅広いレパートリーを持ち、積極的な演奏活動と教授・普及活動を行う。FM放送や海外公演も多数。鳴門教育大学非常勤講師。



## ◆舞踊家(即興ダンス) 岩下徹 いわしたとおる

国際的な舞踏集団〈山海塾〉ダンサー。ソロ活動では〈交感(コミュニケーション)〉としての即興ダンスの可能性を追求。1957年東京生まれ。82~85年石井満隆ダンスワークショップで即興を学び、83年ソロ活動開始。かつて精神的危機から自分のからだを再確認することで立ち直ったという経験を原点とするソロダンスは、等身大のからだひとつで立つことから始まり、場との交感から生まれる即興として踊られる。代表作に、「みみをすますー谷川俊太郎同名詩より」、音楽家達との即興セッション等。1989年より滋賀県/湖南病院(精神科)で医療の専門スタッフと共にダンスセラピーの試みを継続実施中。日本ダンスセラピー協会顧問。桜美林大学、滋賀県立総合保健専門学校非常勤講師。https://www.facebook.com/toru.iwashita.52



©前澤秀登(まえざわ・ひでと)

令和4年1月24日【月】14:00開演(13:40開場)

茨木市市民総合センター(クリエイトセンター)センターホール 舞台上特設サロン

1,500円 ◎茨木市観光協会、茨木市勤労者互助会、OSAKAメセナカード各会員は10%引き

全席自由 \*就学前のお子様はご遠慮ください

11月29日(月) 9:00予約開始

※発売初日はweb・電話予約のみ、1回につき6枚まで ※チケットの引取、窓口販売は発売翌日から

### チケットのお申込み・お問合せ

茨木市文化振興財団・文化事業係 (【電話】【窓口】共に9:00~17:00)

【電話】072-625-3055 【web】www.ibabun.jp

【窓口】財団チケットカウンター(クリエイトセンター1階/福祉文化会館3階)

### 〈予約チケットのお引き取り〉

電話予約▶窓口/郵送

web予約▶窓口/郵送/コンビニ(セブン-イレブン) ※要手数料

■郵便振込・郵送について

予約後5日以内に郵便局備え付けの「払込取扱票」でチケット代+手数料をお支払いください。※入金確認後発送

払込先:〈払込口座〉00970-7-190576〈加入者名〉茨木市文化振興財団

※用紙の通信欄に公演名・枚数・予約番号をご記載ください ※手数料はご負担願います



チケット購入

### 〈感染症予防についてのお願い〉

ご来場の際は、感染症予防にご協力ください  
ますようお願いいたします。詳しくは茨木市文化振興財団webサイトに最新の情報をご確認ください。



JR茨木駅から東へ徒歩10分。阪急茨木市駅から西へ徒歩12分。

茨木市駅前四丁目6番16号

☎ 072-624-1726